

令和8年 月 日

令和8年度中小企業診断士第1次試験の受験手数料返還および科目免除期間延長申出書

一般社団法人 日本中小企業診断士協会連合会 御中

氏 名 _____
(氏名を自署してください。)

1. 申出者情報および内容：太枠線内の必要事項をご記入の上、申出内容に○印をつけてください。

[illegible]

(具体的な理由を記入)

3. 振込先口座情報

口座名義人※ (フリガナ)	▼カタカナ (濁点、半濁点も一文字)、アルファベット、左詰めで記入																			
口座名義人※ (漢字など)																				

(以下の口座番号等は、銀行関係またはゆうちょ銀行のいずれかを記入してください。)

金融機関名 (銀行関係)	▼いずれかを○で囲む 銀行・信用金庫 信用組合					支店コード				
						支店				
預金種別	普通・当座 (いずれかを○で囲む)		口座番号 (右詰めで記入)							
ゆうちょ銀行	店番 (数字 3 桁)				預金種目		口座番号 (数字 7 桁) (右詰めで記入)			
					普通・当座 (いずれかを○で囲む)					

※誤記入や記入漏れがあると振り込めない場合がありますので、ご記入後は必ず再確認をお願いします。

- (注) 1. 申出日を含めて上記の枠内をすべて記入するとともに、氏名を自署してください。記入漏れがあった場合、不備として受け付けることができません。提出前に記入内容を必ず再確認してください。
2. 受験手数料をお支払いいただいた際のオンライン決済にかかる事務手数料は返還対象とはなりません。
3. 申出手続きなどにかかる情報につきましては、当会のウェブサイトですべて最新の情報をご確認ください。

別紙

「2. 令和8年熊本地震に伴う災害による影響により受験することができなかった理由」の記入方法
について

- ・当時の状況について以下の該当する理由（1. ～ 5.）を選択（複数選択可）するとともに、具体的な理由を記入してください。
- ・具体的な理由を記入するにあたり記載欄が不足する場合は、当該欄には「別添のとおり」と記入し、任意の書式において具体的な理由を記入してください。
- ・理由として記入されている内容が不明な場合は、理由確認のため、別途証明書類等の提出を求める場合もありますことご了承ください。

受験することができなかった理由

1. 公共交通機関の運行取り止めなどのため、試験会場へ到達することができなかった方

- 九州新幹線・在来線（JR九州）および高速バス等が不通あるいは運行数の大幅な減少のため、試験会場への行くことができなかった。
- 道路の陥没や建物倒壊など、自宅周辺が危険な状況にあり、外出する場合は生命に危険があるため、外出することができなかった。

2. ご自身が被災したことにより、試験を受験することができなかった方（熊本県在住者）

- 避難生活を続けており、受験することができなかった。
- 住居の整理に追われており、受験することができなかった。
- 余震が続いており、受験することができなかった。

3. ご家族が被災したことにより、試験を受験することができなかった方（在住地は問わないが、家族が熊本県に在住していること。）

- 試験当日に、被災した家族（親族を含む）の支援に赴くため、受験することができなかった。

4. 被災に対応する業務にあたるため、試験を受験することができなかった方（在住地は問わないが、熊本地震の対応業務を求められていること。）

- 勤務先からの業務命令や取引先からの要請があったため、受験することができなかった。
- 地域としての被災対応に参加するため、受験することができなかった。

5. その他

- 上記1～4に該当しない理由がある方。